

## I 会員数の推移

	正会員	賛助会員	合計	備考
期首	99社	1社	100社	
期中入会	—	—	—	
期中退会	3社	—	3社	山形ガス管工(株) クラウン金庫(株) (株)庄内でんき
期末	96社	1社	97社	

## II 事業内容

(敬称略)

## 1 表彰に関する事業

## ★ 黄綬褒章（日本消防設備安全センター推薦）

伝達式：令和5年5月15日（月） 東京都（ニッショーホール）

松田 浩	一般社団法人山形県消防設備協会会長 株式会社東北消防設備代表取締役会長
------	--

## (1) (一社) 山形県消防設備協会会長表彰の実施

表彰式：令和5年6月1日（木） 山形市

## 事業所表彰（2社）

柴田電工
有限会社東信工業

## 個人表彰（3名）

黒澤 友晴	黒澤建設工業株式会社代表取締役
近藤 新一	近藤防災株式会社代表取締役
佐藤 聡	株式会三立代表取締役

## (2) (一財) 日本消防設備安全センター理事長表彰

表彰式：令和5年11月2日（木） 東京都（明治記念館）

保守関係功労者表彰	皿谷 太郎兵衛	サラヤ株式会社代表取締役
点検済表示制度推進 優良事業所表彰	株式会社エービーエム	

## (3) 山形県知事表彰（安全功労章）

表彰式：令和6年1月16日（火） 山形市（山形県庁）

柴崎 直	一般社団法人山形県消防設備協会
------	-----------------

## 2 消防設備士及び消防設備点検資格者の養成及び資質の向上に関する事業

### (1) 自主事業

#### 消防設備技術講習の開催

消防用設備等に関する法令等の改正内容、技術基準等の周知を図りながら、消防設備士・消防設備点検資格者等の資質の向上を図ることを目的として実施

開催日 令和5年7月20日 山形市（山形ビッグウイング）

参加者数 協会会員 21名 消防関係職員等 32名 合計53名

講義内容	講師
ガス系小消火設備の現況及び今後 ～二酸化炭素消火設備の安全対策について～	一般社団法人日本消火装置工業会 中村 涼
最近の予防行政の動向について	総務省消防庁予防課 三橋 正和

### (2) 受託事業

#### ① 消防設備士法定講習の開催

消防法第17条の10に基づくもので、山形県から委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
9月20日	警報設備	52	52	庄内総合支庁
10月3日	警報設備	112	112	山形ビッグウイング
10月4日	消火設備	105	105	
10月5日	避難・消火器	125	123	
合計		394	392	(前年比4名増)

受講通知業務 該当する消防設備士へ受講時期到来通知及び受講申請書を送付 521通

#### ② 消防設備点検資格者講習の開催

消防法施行規則第31条の6第6項に基づくもので、消防設備点検資格者の資格取得のための講習を、(一財)日本消防設備安全センターから委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
10月17日～10月19日	第1種	13	13	山形ビッグウイング
11月14日～11月16日	第2種	8	8	
合計		21	21	(前年比1名減)

#### ③ 消防設備点検資格者再講習の開催

消防法施行規則第31条の6第6項に基づくもので、消防設備点検資格者に対する再講習を、(一財)日本消防設備安全センターから委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
7月26日	第1種	38	37	山形ビッグウイング
7月27日	第2種	45	43	
合計		83	80	(前年比17名減)

④ 防火・防災管理講習の開催

消防法施行令第47条に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
5月23日～24日	41	山形市	山形ビッグウイング

(前年比 25 名減)

⑤ 甲種防火管理講習の開催

消防法施行令第3条第1項に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
6月13日～14日	179	山形市	山形ビッグウイング
6月22日～23日	40	新庄市	最上広域交流センターゆめりあ
6月29日～30日	85	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
7月12日～13日	44	長井市	長井市民文化会館
8月2日～3日	163	山形市	山形ビッグウイング
9月5日～6日	91	米沢市	米沢市すこやかセンター
11月8日～9日	75	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
12月12日～13日	168	山形市	山形ビッグウイング
3月5日～6日	148	山形市	山形ビッグウイング
合計	993		(前年比 75 名減)

⑥ 甲種防火管理再講習の開催

消防法施行令第3条第1項に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
10月27日	39	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
11月24日	86	山形市	山形ビッグウイング
合計	125		(前年比 5 名増)

3 消防用設備等点検済表示制度に関する事業

(1) 登録会員数

	設備協会会員	設備協会会員以外	合計	備考
期首	46社	4社	50社	
期中入・退会	—	—	—	
期末	46社	4社	50社	

(2) ラベル交付事業

① 交付会員数推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
山形県内登録会員	47社	47社	46社	49社	41社
山形県外登録会員	8社	6社	8社	9社	8社
合計	55社	53社	54社	58社	49社

② ラベルの交付枚数推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消火器用ラベル	146,980 枚	154,650 枚	153,560 枚	162,370 枚	162,870 枚
消火器以外の設備用ラベル	69,040 枚	69,095 枚	68,350 枚	77,850 枚	74,120 枚
合 計	216,020 枚	223,745 枚	221,910 枚	240,220 枚	236,990 枚

(3) 管理委員会及び管理委員会幹事会の開催

管理委員会の委員として、県内全消防機関に参画いただき、体制強化を図っている。

○消防用設備等点検済表示管理委員会

第42回管理委員会の開催 令和6年3月11日(月) 山形市  
 消防用設備等点検済表示登録会員に係る資格審査《更新7社》  
 点検報告制度に関する広報啓発強化支援事業の継続について

○消防用設備等点検済表示管理委員会幹事会

第42回管理委員会幹事会の開催 令和6年1月15日(月) 書面  
 消防用設備等点検済表示登録会員に係る事前審査《更新7社》

(4) 広報事業

① 表示制度活用依頼の文書及び登録会員名簿の送付

県関係施設(60件)、県立高校(60件)、市町村関係施設(190件)、農業協同組合・商工会などの各種団体(32件)、福祉関係施設(94件)、旅館・ホテル(141件)、病院(66件)、県宅地建物取引業協会等(700件)合計1,343件の防火対象物関係者へ、点検済表示制度の活用依頼と表示登録会員名簿及び広報用パンフレットを送付した。

② 防火管理講習参加者への制度の概要説明及び広報

表示登録会員名簿及び広報用パンフレットを配布し、点検報告制度及び点検済表示制度の趣旨を説明し、管理している建物への点検済票(ラベル)貼付の協力を求めた。

③ 新聞紙面での広報

山形新聞社による9月1日「防災の日」にちなんだ防災特集号(8月30日)の紙面に広告を掲載し、安全と信頼のマークである点検済票(ラベル)の活用について広報した。

(5) 点検推進指導員による訪問調査実施状況

① 表示登録会員から報告された確認事務に係る防火対象物

報告会員数 43社 対象物報告件数 149件

② 防火対象物への訪問実施状況

訪問月日	訪問件数	訪問先（市町村）	主な用途
5月10日、24日	6件	米沢市、南陽市	1項□、6項イ・ハ、7項
6月14日、28日	6件	米沢市、南陽市、高畠町、川西町	1項□、3項□、5項□、12項イ
7月12日、26日	6件	金山町、村山市、天童市、東根市	3項□、5項□、12項、15項
8月9日、23日	6件	鶴岡市、庄内町	1項イ・ロ、5項□、12項、15項
9月6日、20日	7件	鶴岡市、酒田市	1項イ・ロ、4項、5項イ、16項イ
10月12日、26日	5件	天童市、山形市	5項□、6項ハ
11月9日、22日	5件	山形市、寒河江市、大江町、河北町	4項、5項イ、6項ハ、12項イ、16項イ
12月14日、21日	6件	山形市、上山市、天童市、寒河江市	4項、7項、15項
1月11日、25日	5件	山形市、河北町	15項、1項イ、16項イ、12項イ、
2月8日、22日	6件	山形市	15項、16項イ、5項□、
合計	58件		

(6) 点検報告に関する広報啓発強化支援事業（消防本部との連携事業）

消防機関と消防設備協会が連携し、消防設備の点検報告率の向上に向け、防火対象物の関係者に対し点検報告制度の普及啓発と消防設備の維持管理の促進、県民の防火意識の向上を図るために実施。消防本部が行う消防用設備等点検報告制度の指導に関し、防火対象物関係者に対する周知等に必要な支援物件を提供した。

令和5年度は、県内12消防本部全てを支援事業の対象として実施した。

(7) 損害賠償責任保険加入に関する事業

① 賠償責任保険の取扱いに関する説明会の開催

インボイス制度（適格請求書等保存方式）への対応と損害賠償責任保険料の負担の在り方の見直しを行うことになったことから、登録会員事業所向けに説明会を実施

開催日 令和5年7月25（火） 山形市（ビックウイング）

参加人数 点検済表示登録会員 33名

内容	説明者
交付手数料の見直しについて 今後の損害賠償責任保険の取扱いについて	消防設備協会 事務局長 海野 勝志
消防用設備等点検済表示制度に関する消防設備業総合保険（賠償責任保険）補償内容等について	日本フェスクサービス（株） 主任 山田 夕子

② 賠償責任保険（保守業務用）加入手続き事務

- ・新規加入手続き 2社
- ・更新加入手続き 41社

消防用設備等の点検作業が原因で生じた偶然な事故により、他人へのけがを負わせたり他人の財物を壊した場合に、法律上の損害賠償金を支払う保険への加入手続きを行った。

③ 消防用設備等点検済表示制度賠償責任保険への加入

表示登録会員の審査・点検済票の交付業務の遂行にあたり、第三者に経済的な損害を与えた場合、その結果法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害に対する保険に協会が加入した。

4 消防用設備等の保守点検業務の推進に関する事業

(1) 消防設備関係一般参考書の斡旋

- ・「一般参考書等」 1冊

(2) 防火基準点検済証・防火優良認定証等の斡旋

- ・「防火・防災基準点検済証」 3個
- ・「防火基準証文字プレート」 14枚
- ・「防火・防災優良認定証」 2個

5 情報提供に関する事業

(1) 「山形県消防設備協会会報」の発行

会報第12号（令和6年1月発行）を作成し、協会の動向や諸情報を発信した。

(2) 会員名簿等の作成

協会会員名簿及び表示登録会員名簿を作成し、会員や消防関係機関並びに諸関係団体等に配布した。

(3) ホームページによる情報発信

協会の事業内容・講習会の案内・消防設備等に関する情報を適宜発信した。

6 消防防災意識の啓発に関する事業

(1) 山形県女性防火クラブ員等研究会への共催

防災意識の高揚と災害時等における地域の連携意識の向上を図ることを目的に、山形県女性防火クラブ連絡協議会が主催している「県内ブロック別防火クラブ員等研究会」の趣旨に賛同し、共済として支援した。

庄内地域	令和5年11月21日	鶴岡市	参加者数	34名
置賜地域	令和5年11月28日	米沢市	参加者数	26名
村山地域	令和5年11月29日	山形市	参加者数	18名
最上地域	令和5年11月29日	新庄市	参加者数	14名

(2) 春季・秋季火災予防運動への取り組み

山形新聞社主催の春季火災予防運動特集記事へ参画し、火災予防運動への取り組みや点検済表示制度について広報した。

(3) 応急手当に関する「普通救命講習会」(実施見合わせ)

7 連絡調整

(1) 東北・北海道消防設備協会連絡協議会

- |          |            |               |
|----------|------------|---------------|
| ○定期総会    | 令和5年 6月15日 | 秋田県 (会長、局長出席) |
| ○会長等会議   | 令和5年 9月20日 | 福島県 (出席なし)    |
| ○事務局長会議等 | 令和5年11月28日 | 北海道 (局長、主任出席) |

(2) 各都道府県消防設備協会等会議 (日本消防設備安全センター主催)

- |             |                |             |
|-------------|----------------|-------------|
| ○事務担当者研修会   | 令和5年 7月 6日     | 東京都 (主任出席)  |
| ○点検推進指導員研修会 | 令和5年12月 7日     | 東京都 (指導員出席) |
| ○会長・事務局長会議  | 令和6年 1月25日～26日 | 東京都 (局長出席)  |

Ⅲ 会議の開催

1 定時会員総会 令和5年6月1日(木) 山形市 (パレスグランデール) (出席者92名)

- ① 令和4年度事業報告及び収支決算
- ② 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)

2 理事会

第1回理事会 令和5年6月1日(木) 山形市 (パレスグランデール) (出席役員11名)

- ① 定時会員総会提出議案について

第2回理事会 令和6年2月19日(月) 山形市 (パレスグランデール) (出席役員14名)

- ① 令和5年度事業執行状況及び収支予算執行状況について
- ② 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ③ 山形県消防設備協会会長表彰について
- ④ 消防設備保守関係者表彰の推薦について
- ⑤ 次期役員改選について